



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 URL <https://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小森 俊太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 加藤 政次 TEL 03 (6221) 6811
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	18,017	0.3	1,940	△2.2	2,279	5.1	1,266	△12.3
2019年3月期	17,964	0.3	1,983	8.6	2,168	7.6	1,444	6.0

(注) 包括利益 2020年3月期 1,127百万円 (△24.8%) 2019年3月期 1,499百万円 (8.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	111.53	—	9.6	12.2	10.8
2019年3月期	127.24	—	12.0	12.3	11.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	19,044	13,588	71.4	1,196.58
2019年3月期	18,299	12,699	69.4	1,118.30

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,588百万円 2019年3月期 12,699百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,097	△873	△250	8,849
2019年3月期	1,766	△601	△228	8,876

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	21.00	21.00	238	16.5	2.0
2020年3月期	—	—	—	22.00	22.00	249	19.7	1.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 現時点において2021年3月期の配当予想については未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。合理的な業績予想の算出が可能となった段階で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	13,109,490株	2019年3月期	13,109,490株
② 期末自己株式数	2020年3月期	1,753,704株	2019年3月期	1,753,704株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	11,355,786株	2019年3月期	11,355,835株

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2019年3月期の「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,898	1.4	1,533	0.0	1,775	7.3	1,112	△1.2
2019年3月期	13,707	△3.7	1,532	9.8	1,655	7.6	1,126	7.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	98.00	—
2019年3月期	99.17	—

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	13,765		9,424		68.5		829.91	
2019年3月期	13,061		8,669		66.4		763.40	

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,424百万円 2019年3月期 8,669百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) (将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(2) (決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

機関投資家・アナリスト向けに開催を予定していた決算説明会につきましては、公益社団法人日本証券アナリスト協会より新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため5月中の開催を中止する旨の決定がなされたため、中止いたします。「決算説明会資料」につきましては、5月22日に当社ホームページへの掲載を予定しております。なお、2020年3月期決算に関する説明をご希望される方へは、個別に対応させていただきます。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し.....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続き設備投資の持ち直しが見られたものの、2019年10月の消費税率見直しに伴う個人消費の低迷が影響し、景気は足踏みをしながら推移しました。一方、海外においては、米中の貿易摩擦の長期化や、新型コロナウイルスの感染拡大等の影響を受け、先行き不透明感が強まっております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、企業のIT投資は増加傾向で推移しました。一方で、技術者の不足感は非常に強く、人材確保を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

当社グループは、中期経営計画「Smile(スマイル)2020」の最終年度を迎えた当連結会計年度より、より迅速にお客様のニーズに応えられるよう、事業部を4事業部から3事業部にスリム化しました。これにより、ITを駆使した顧客の商品・サービスの競争力強化のためのソリューションの提案や、顧客企業の事業展開に合わせたスピード開発等を従来以上に推進しております。

このような取組みの結果、当連結会計年度の経営成績については、売上高は18,017百万円(前年同期比0.3%増)、営業利益1,940百万円(同2.2%減)、経常利益2,279百万円(同5.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,266百万円(同12.3%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①システム開発事業

当事業では、金融・情報・通信等の分野の売上が減少したものの、公共・社会インフラ、カーエレクトロニクス等の分野の売上が増加した結果、売上高は11,535百万円(前年同期比0.6%増)となりました。一方で、一部の案件で生産性が低下したことにより、営業利益は1,395百万円(同5.5%減)となりました。

②システムマネジメント事業

当事業では、運輸・通信、金融・保険等の分野の売上が減少したものの、官公庁・団体、建築・製造等の分野の売上が増加した結果、売上高は5,040百万円(同0.7%増)となりました。また、スポット案件やAWS環境構築案件等の獲得により、営業利益は461百万円(同13.6%増)となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。このうち、データソリューション事業の売上・利益が減少しました。この結果、売上高は1,440百万円(同3.7%減)、営業利益は76百万円(同19.3%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ512百万円増加し12,789百万円となりました。固定資産は無形固定資産その他の増加等により、前連結会計年度末に比べ232百万円増加し6,254百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ744百万円増加し、19,044百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し2,527百万円となりました。固定負債は役員退職慰労引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ99百万円減少し2,928百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、5,456百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ888百万円増加し13,588百万円となりました。

この結果、自己資本比率は71.4%(前連結会計年度末は69.4%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、8,849百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,097百万円(前年同期比668百万円の収入減)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,995百万円等で資金が増加したことに対し、売上債権の増加額385百万円、法人税等の支払額等749百万円等で資金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は873百万円(前年同期比272百万円の支出増)となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入502百万円等で資金が増加したことに対し、投資有価証券の取得による支出931百万円、無形固定資産の取得による支出153百万円等で資金を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は250百万円(前年同期比22百万円の支出増)となりました。これは主に、配当金の支払額238百万円等で資金を支出したことによるものです。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	65.9	67.7	69.4	71.4
時価ベースの自己資本比率(%)	93.4	80.9	78.3	69.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	668.2	1,079.7	1,061.2	746.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 有利子負債残高がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)は記載していません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的感染拡大による国内外景気や企業活動、これまで好調であったIT投資への影響など、先行きに対する懸念材料が多々あり、前年度とは全く異なる経営環境の様相を呈してきております。

当社グループは、2021年3月期を初年度とする3ヶ年中期経営計画を公表し、当該計画に基づいた戦略を実行開始する予定でしたが、上述の経営環境変化を踏まえ、計画を改めて見直したうえで、公表を延期することといたしました。

また、2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス拡大による企業活動の停滞の影響や企業の事業環境の変化に伴うIT投資への影響が不確実であるため、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定といたしました。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,938,931	8,965,663
受取手形及び売掛金	3,117,700	3,503,045
仕掛品	122,918	138,756
その他	97,350	182,289
流動資産合計	12,276,901	12,789,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	368,067	397,685
減価償却累計額	△130,728	△151,096
建物及び構築物(純額)	237,338	246,589
車両運搬具	45,600	31,632
減価償却累計額	△36,489	△21,688
車両運搬具(純額)	9,111	9,943
工具、器具及び備品	302,819	327,546
減価償却累計額	△193,369	△219,971
工具、器具及び備品(純額)	109,450	107,575
土地	20,179	20,179
リース資産	59,993	68,843
減価償却累計額	△32,804	△37,831
リース資産(純額)	27,189	31,012
有形固定資産合計	403,268	415,299
無形固定資産		
ソフトウェア	71,901	93,946
その他	18,785	103,847
無形固定資産合計	90,686	197,793
投資その他の資産		
投資有価証券	4,141,858	4,076,669
繰延税金資産	954,992	997,002
差入保証金	308,241	349,332
その他	123,312	218,273
投資その他の資産合計	5,528,404	5,641,277
固定資産合計	6,022,359	6,254,370
資産合計	18,299,260	19,044,125

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	393,651	440,525
未払金	428,181	295,308
未払法人税等	401,915	358,432
未払消費税等	171,908	292,213
賞与引当金	895,568	913,842
その他	280,491	227,172
流動負債合計	2,571,716	2,527,494
固定負債		
退職給付に係る負債	2,334,719	2,367,837
役員退職慰労引当金	626,550	494,200
資産除去債務	45,908	46,685
その他	21,239	19,853
固定負債合計	3,028,417	2,928,576
負債合計	5,600,134	5,456,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	12,281,709	13,309,760
自己株式	△1,227,333	△1,227,333
株主資本合計	12,196,404	13,224,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	491,503	343,180
退職給付に係る調整累計額	11,219	20,419
その他の包括利益累計額合計	502,722	363,600
純資産合計	12,699,126	13,588,054
負債純資産合計	18,299,260	19,044,125

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,964,983	18,017,074
売上原価	13,941,165	14,019,391
売上総利益	4,023,818	3,997,682
販売費及び一般管理費	2,040,457	2,057,323
営業利益	1,983,360	1,940,359
営業外収益		
受取利息	10,842	9,243
受取配当金	131,950	247,642
投資事業組合運用益	5,599	17,993
投資有価証券売却益	1,675	-
受取保険金	7,497	10,483
助成金収入	20,080	53,704
その他	17,582	13,310
営業外収益合計	195,226	352,377
営業外費用		
支払利息	1,664	1,470
投資有価証券売却損	-	1,360
投資事業組管理料	4,367	5,651
租税公課	3,051	4,200
その他	975	627
営業外費用合計	10,058	13,310
経常利益	2,168,528	2,279,425
特別利益		
固定資産売却益	-	2,410
特別利益合計	-	2,410
特別損失		
固定資産除却損	939	10,065
投資有価証券評価損	11,340	274,011
事務所移転費用	23,216	2,752
その他	550	-
特別損失合計	36,046	286,829
税金等調整前当期純利益	2,132,481	1,995,006
法人税、住民税及び事業税	707,346	706,372
法人税等調整額	△19,725	22,112
法人税等合計	687,621	728,484
当期純利益	1,444,860	1,266,522
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,444,860	1,266,522
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,781	△148,322
退職給付に係る調整額	1,003	9,200
その他の包括利益合計	54,785	△139,122
包括利益	1,499,646	1,127,399
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,499,646	1,127,399
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	653,352	488,675	11,056,396	△1,227,211	10,971,212
当期変動額					
剰余金の配当			△219,546		△219,546
親会社株主に帰属する当期純利益			1,444,860		1,444,860
自己株式の取得				△121	△121
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,225,313	△121	1,225,192
当期末残高	653,352	488,675	12,281,709	△1,227,333	12,196,404

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	437,721	10,215	447,936	11,419,149
当期変動額				
剰余金の配当				△219,546
親会社株主に帰属する当期純利益				1,444,860
自己株式の取得				△121
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	53,781	1,003	54,785	54,785
当期変動額合計	53,781	1,003	54,785	1,279,977
当期末残高	491,503	11,219	502,722	12,699,126

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	653,352	488,675	12,281,709	△1,227,333	12,196,404
当期変動額					
剰余金の配当			△238,471		△238,471
親会社株主に帰属する当期純利益			1,266,522		1,266,522
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,028,050	-	1,028,050
当期末残高	653,352	488,675	13,309,760	△1,227,333	13,224,454

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	491,503	11,219	502,722	12,699,126
当期変動額				
剰余金の配当				△238,471
親会社株主に帰属する当期純利益				1,266,522
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△148,322	9,200	△139,122	△139,122
当期変動額合計	△148,322	9,200	△139,122	888,927
当期末残高	343,180	20,419	363,600	13,588,054

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,132,481	1,995,006
減価償却費	93,349	106,258
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	36,226	46,470
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	29,650	△132,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,424	18,274
受取利息及び受取配当金	△142,792	△256,885
支払利息	1,664	1,470
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,675	1,360
投資有価証券評価損益(△は益)	9,998	274,011
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△2,410
有形固定資産除却損	939	2,513
無形固定資産除却損	-	8,568
投資事業組合運用損益(△は益)	△4,964	△5,032
売上債権の増減額(△は増加)	146,590	△385,345
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,669	△15,820
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,948	△88,315
その他の固定資産の増減額(△は増加)	810	△273
仕入債務の増減額(△は減少)	△52,878	46,873
未払金の増減額(△は減少)	38,195	△92,266
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,499	120,304
その他の流動負債の増減額(△は減少)	8,646	△52,190
その他	11,050	497
小計	2,308,494	1,590,719
利息及び配当金の受取額	141,705	257,838
利息の支払額	△1,664	△1,470
法人税等の支払額	△682,378	△749,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,766,157	1,097,363
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1	△54,001
投資有価証券の取得による支出	△995,792	△931,620
出資金の払込による支出	-	△100,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	513,675	502,139
有形固定資産の取得による支出	△114,419	△113,374
有形固定資産の売却による収入	-	4,533
無形固定資産の取得による支出	△13,630	△153,566
資産除去債務の履行による支出	△5,314	-
投資事業組合からの分配による収入	15,439	7,733
差入保証金の差入による支出	△23,674	△42,424
差入保証金の回収による収入	21,630	1,333
保険積立金の積立による支出	△8,149	△7,913
保険積立金の払戻による収入	9,003	16,925
その他	△150	△3,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△601,382	△873,936

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	720,000	360,000
短期借入金の返済による支出	△720,000	△360,000
配当金の支払額	△219,379	△238,297
自己株式の取得による支出	△121	-
その他	△8,612	△12,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△228,113	△250,468
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	936,662	△27,041
現金及び現金同等物の期首残高	7,940,280	8,876,942
現金及び現金同等物の期末残高	8,876,942	8,849,901

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業は「システム開発事業」「システムマネジメント事業」並びに「その他」の3つに区分され、それら3つを報告セグメントとしております。

「システム開発事業」は、組込みソフトウェア、通信ソフトウェア、金融ビジネスソフトウェアの設計/開発を幅広く提供しております。「システムマネジメント事業」は、各種サーバー等のネットワークに関するシステム構築、インフラ構築、セキュリティサービス、システム保守・運用等のサービス全般を提供しております。「その他」は、データエントリーサービス等を提供するデータソリューション事業、スマートデバイス向けアプリケーションやパッケージを含めたプロダクト製品開発を提供するプロダクト事業、並びに人材派遣事業の3つの事業を分類しております。

当連結会計年度より、組織変更を行ったことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、「エンベデッドソリューション事業」「ICTイノベーション事業」「フィナンシャルシステム事業」「ネットワークソリューション事業」「その他」としていた報告区分を、「システム開発事業」「システムマネジメント事業」「その他」に変更しております。なお、前連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、事業セグメントへの資産の配賦は行っておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	11,461,957	5,008,065	1,494,960	17,964,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,475,393	124,479	918,336	2,518,209
計	12,937,350	5,132,545	2,413,297	20,483,193
セグメント利益	1,476,278	406,525	95,233	1,978,037

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	11,535,884	5,040,864	1,440,325	18,017,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,698,958	150,936	907,167	2,757,061
計	13,234,842	5,191,800	2,347,493	20,774,136
セグメント利益	1,395,316	461,647	76,837	1,933,801

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,483,193	20,774,136
セグメント間取引消去	△2,518,209	△2,757,061
連結財務諸表の売上高	17,964,983	18,017,074

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,978,037	1,933,801
セグメント間取引消去	5,394	5,970
全社費用(注)	493	△18
その他の調整額	△563	605
連結財務諸表の営業利益	1,983,360	1,940,359

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ANAシステムズ株式会社	2,308,853	システムマネジメント事業他

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ANAシステムズ株式会社	2,277,089	システムマネジメント事業他

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,118.30円	1,196.58円
1株当たり当期純利益金額	127.24円	111.53円

- (注) 1. 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,444,860	1,266,522
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	1,444,860	1,266,522
期中平均株式数(株)	11,355,835	11,355,786

(重要な後発事象)

該当事項はありません。